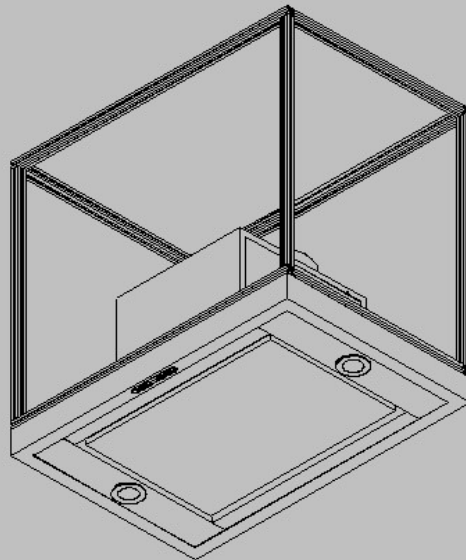


---

## レンジフード 取扱説明書 HP-75ST

---







[Acca] のレンジフードをご購入いただき、ありがとうございます。  
取扱い説明書をお読みにになり、正しくお使い下さい。  
又、お読みにになった後はこの取扱い説明書を大切に保管して下さい。

### 目次

安全上の注意	2・3	頁
各部の名前	4	頁
使い方	4・5	頁
お手入れのしかた	6・7	頁
ランプユニットの交換について	8	頁
故障について	8	頁
保証について	8・9	頁


## 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みになって、正しくお使い下さい。  
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者などへの危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと緊急の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じる事が想定される内容を「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。


-  **警告** : 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
-  **注意** : 傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
-  : してはいけない事を知らせるものです。(左図の場合、使用禁止表示)
-  : 必ず、実行していただく事を指示する内容を知らせるものです。  
囲みの中に具体的な指示内容が描かれています。  
(左図の場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。)

### 警告

○修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。  
発火・感電したり、異常動作して怪我をすることがあります。

 分解・修理・改造禁止


○操作パネルなどの電気部品には水や洗剤などの液体をかけないでください。  
発火したり、感電することがあります。

 水かけ禁止


○ガス漏れの場合は、スイッチを入・切しないで下さい。  
ガス爆発の原因になります。


 操作禁止

○お手入れの際は必ず、分電盤のレンジフードのブレーカーを切ってください。  
濡れた手で触ると感電や怪我をする事があります。

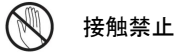
 分電盤のブレーカーを切る

○アースを確実に取り付けてください。漏電時に感電の原因になります。

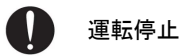
 アース取付

 **注意**

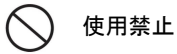
- 照明カバーやその周辺には手を触れないで下さい。  
高温になるため、やけどをする事があります。



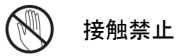
- 調理中、油に火がまわった時は運転を速やかに停止してください。  
運転を続けていると火の勢いがよけいに強くなり危険です。



- 電源はAC100V以外では使用しないで下さい。  
発火したり感電する事があります。



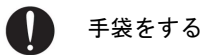
- 運転中はレンジフード内に指や物を入れないでください。  
怪我をすることがあります。



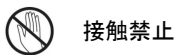
- レンジフードの上に物を置かないで下さい。  
落下して怪我をするおそれがあります。



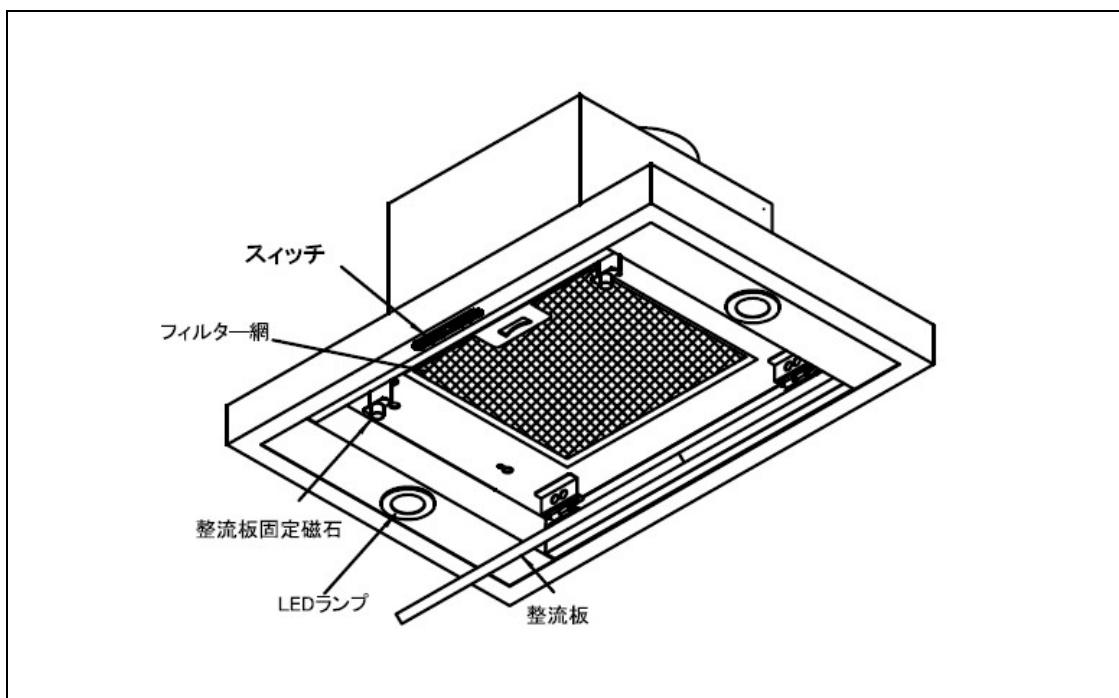
- お手入れの際は、厚手の手袋をしてください。  
金物の切り口や角で怪我をすることがあります。



- 運転中は、整流板に触らないで下さい。高温になるため、やけどをすることがあります。  
また、整流板が開いて、物に当たったり怪我をすることがあります。



## 各部の名称



## 使用方法

### 注意

- 調理器具を使用する場合は、必ずレンジフードを運転してください。  
運転しないとレンジフード内の温度が上がり、高熱による故障の原因になります。
- 湯沸器を取付ける場合はレンジフードから50CM以上離してください。  
湯沸器の高熱で故障の原因になります。  
湯沸器の上部には、絶対にレンジフードを取付けしないでください。
- 調理器具の空焚きは、絶対しないで下さい。  
レンジフード内の温度が高くなり、製品の損傷や高熱による故障の原因となります。
- 調理中は、吸気を行ってください。  
レンジフードの反対側の壁に空気の入入口を設けていただくか、部屋の窓を開けて下さい。空気の入りが不十分ですと換気性が低下します。  
排気量と同じだけの吸気量が必要です。

## 操作方法



操作パネルの表示		
		
<p>スイッチは電子式タッチセンサーです。 マークに軽くタッチすれば、スイッチが作動します。</p>		
	照明	照明のON/OFF
	ファン	タッチするごとに風量の1段・2段・3段を繰り返す。
	動作表示	風量の1段・2段・3段の動作表示
	タイマー	作動時にタッチすると、5分後に電源OFFになる。
	電源	電源のON/OFF

## お手入れの方法

### 警告

- お手入れの際は、必ず操作パネルの電源スイッチを押して「運転停止」させてください。そのあと、分電盤のレンジフードの電源をOFFにしてください。お手入れのあと、逆の手順で電源をONにしてください。
- 濡れた手でスイッチを入・切しないでください。感電することがあります。
- レンジフード運転中には絶対に手や物を入れないでください。怪我をすることがあります。

### 注意

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をしてください。金属の切り口や角で怪我をすることがあります。
  -  手袋をする
- お手入れの際に、外した部品の取付は確実に行ってください。落下により怪我をすることがあります。また、異常な音や振動の原因となります。
  -  取付注意
- レンジフード使用のあと、すぐの場合は整流板が熱くなっていますので、冷めてから行ってください。やけどをすることがあります。
- スイッチ、コネクタ、モーターなどの電気部品には洗剤などを直接かけないで下さい。故障の原因になります。
- ベンジン、シンナー、ガソリンなどの溶剤および金タワシ等は使用しないでください。変質、変色およびキズになります。
- レンジフード本体およびファンは、3ヵ月に1回程度、フィルターは1ヵ月に1回程度のお手入れをお勧めします。早めにお掃除いただきますと汚れも簡単に落とせますし、また、酸化した油による劣化も防げます。
- 普段のお手入れは、中性洗剤を浸した布で埃や汚れを拭き取り、その後ぬるま湯を含ませた布を固く絞り洗剤を拭き取る。仕上げに乾いた布で完全に水分を取り除く。
- ファンとフィルターは中性洗剤に浸け置き洗いをした後、よく乾かしてお使いください。
- フィルターは食器洗い機で洗浄しないで下さい。食器洗い機の庫内の酸化物により、フィルターが変色する場合があります。
- フィルターは、専用の金属製フィルターをご使用ください。一般市販品のフィルター等をご使用になりますと、吸込みが悪くなったり、騒音が大きくなり故障の原因となるおそれがあります。また、金属製以外のフィルターをご使用になりますと火災の原因となるおそれがありますので、これらのご使用は絶対にお止めください。
- シロッコファンのお手入れは、ぬるま湯に中性洗剤を適量入れ、その中にファンを十分浸します。そして柔らかいスポンジなどで汚れを落とし、水で洗い流したあと乾いた布で水気を拭き取り乾燥させます。

## 故障について

○修理を依頼される前に次の点をもう一度ご確認ください。

症状	点検するところ
運転しない	○分電盤ブレーカーのスイッチが切れていませんか。
排気が悪い	○空気の取入れは十分ですか。 ○フィルターの汚れがひどくなっていませんか。
騒音・振動が 大きくなった	○市販の油取りフィルターを使用していませんか。 ○ファンやフィルターの汚れがひどくなっていませんか。 ○空気の取入れは十分ですか。 ○フィルターがきちんと取付けられていますか。 ○整流板の取り付けネジは、ゆるんでいませんか。

## 保証について

本書は、ここに記載の保障期間、保証内容の範囲において無料修理をお約束するものです。保障期間中、商品に故障、損傷などの不具合が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店または当社商品窓口にご相談下さい。

- 対象商品 HP-75ST
- 保障期間 施工者よりの引渡し日から1年間とします。
- 保証内容 取扱い説明書その他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保障期間内に不具合が発生した場合には、次に例示する免責事項を除き無料修理致します。
- 免責事項 保障期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
  - ① 本来の使用目的以外の用途で使用した場合の不具合。  
または、使用目的と異なる使用方法によって生じる不具合。
  - ② ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかった事で生じる不具合。  
(例えば塩素系の洗浄剤や漂白剤などの使用による本体の変色や腐食。  
あるいは、整流板の固定ネジが緩んだままでの使用による外れなど)
  - ③ 当社の施工説明書などに基づかない施工、お客様自身による分解、改造などによる不具合。(例えば、不適切な施工によるレンジフードの落下、不適切な配線による漏電など。)
  - ④ 建築躯体の変形など商品本体以外が原因で生じる不具合。
  - ⑤ 商品、部品の経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる不具合。  
(例えば、本体塗装の色あせ、部品の変質、変色など。)
  - ⑥ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物や昆虫などによる不具合。
  - ⑦ 火災、爆発などの事故、地震、噴火、洪水、津波などの天変地異または戦争、暴動などの破壊行為による不具合。
  - ⑧ 当社の手配によらない輸送、加工、組立手、施工、管理、メンテナンス  
(例えば、ハウスクリーニング業者がメーカー指定の中性洗剤以外のクリーニング剤使用による変色や腐食。)
  - ⑨ 自然環境、住環境が原因で生じる不具合。  
(例えば、温泉水、地下水など水質による金属部の腐食、塩害による腐食、凍結による損傷など。)

- 保証期間終了後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
- 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社担当窓口にお問合わせ下さい。

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### 本体内の表示内容

- 経年変化により危険の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本対におこなっています。

[製造年]本体に西暦4桁で表示  
 [設計上の標準試用期間] 7年  
 設計上の標準使用期間を超えて使用された場合は経年劣化による発火・怪我などの事故に至る恐れがあります。

### 設計上の標準使用期間とは

- 通電時間や温湿度など、標準的な使用安全条件に基づく経年変化に対して、製造年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

### ■標準使用条件 日本電機工業会自主基準 (HD-116-4より引用)

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50HZ/60HZ	
	温度	20°C	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	施工説明書による
負荷条件		定格負荷	換気量
想定時間	1年間の使用時間	換気時間	台所2410時間/年

### 経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化を言います。

### 販売元

Acca Inc.

大阪市北区本庄西1-6-14

t. 06. 6373. 3036

f. 06. 6373. 3037